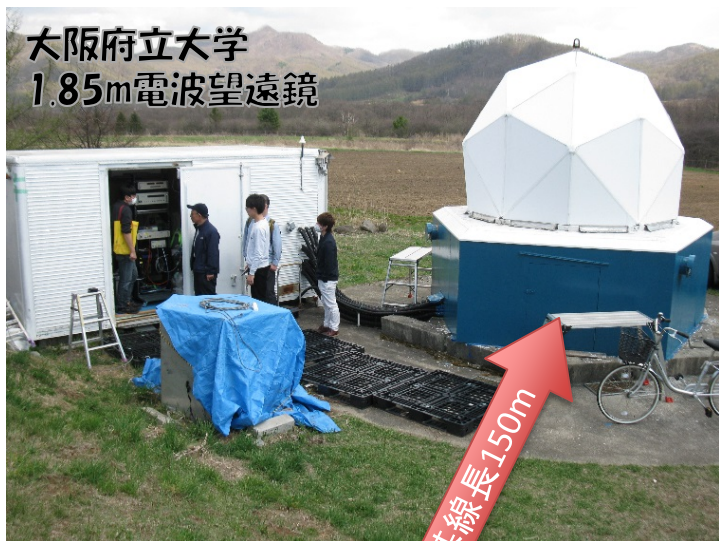


## 230 GHz VLBI実験に成功！ ～将来のBH観測に向けた一歩～

野辺山宇宙電波観測所内の2台のミリ波望遠鏡（1.85mとSPART望遠鏡）を用いて、2015年4月27日、日本初の230GHz帯VLBI実験観測に成功しました。観測装置は持ち込み、基線長が150mの“VLBI”です。これは将来のブラックホール研究に対する重要な一歩です。

この実験は、国立天文台、JAXA/宇宙科学研究所、NICT、大阪府立大学、山口大学、茨城大学の共同研究という「全日本VLBI」によって実現しました。

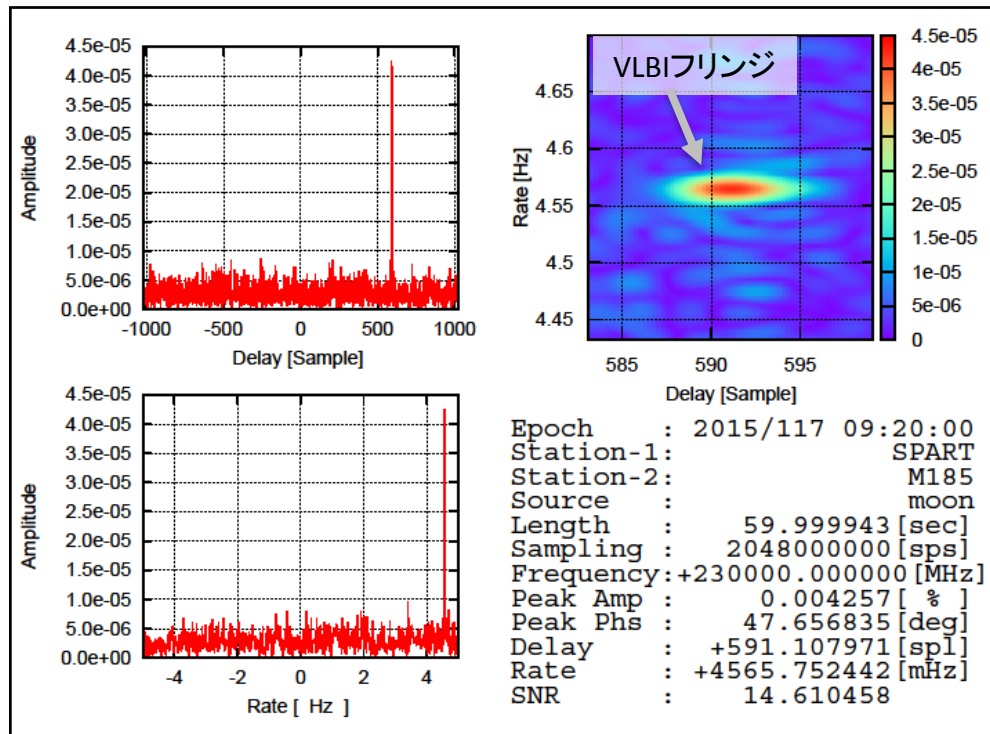


大阪府立大学  
1.85m電波望遠鏡

基線長150m



大阪府立大学  
太陽系惑星大気監視  
10m電波望遠鏡(SPART)



左上: 遅延時間に対する相関振幅。左下: 位相回転に対する相関振幅。右上: 遅延時間と位相回転の2次元で表した相関振幅。VLBIフリッジ(明瞭なピーク)が検出された。観測天体は月の縁。